

第14回

研究者と実務者による国際協力勉強会

(JICA大阪・民博・阪大GLOCOL セミナー)

国際協力を効果的に進めていくためには、開発問題や途上国事情に詳しい研究者と国際協力事業の実務者との対話が必要です。本勉強会を通じて、研究者は実務の現場を知り、自身の研究の実践的価値を検討することが可能です。実務者は日頃の自分の経験を振り返り、業務中に生じた疑問に対するヒントを見つけたり、包括的な立場から国際協力について考えることができます。



また国際協力／研究に関心のある方ならどなたでも、本勉強会にご参加ください。国際協力／研究の「現場」に触れられます。開発研究・地域研究・人類学に興味のある方、NGOスタッフ、コンサルタント、ボランティアとして国際協力に関わっている方など、多方面からのご参加をお待ちしています。

2010年4月23日 (金)

18:40~20:40 場所：JICA大阪（茨木市）

「ハイチから緊急援助を考える」

中井隆陽 なかいたかよ（看護師）

講師の中井氏は2005年のパキスタン地震や2009年のフィリピン水害時などで、看護師として緊急援助に携わったほか、青年海外協力隊としてコートジボアール、マダガスカルでも活動されてきました。

今回は今年1月のハイチ地震に対応した支援活動に参加したご経験から、緊急援助の中での異文化理解の重要性や、復興の過程を視野にいれた緊急援助のあり方についてお話しいたします。

プログラム

- 18:40- 開会
- 18:50- 報告（中井隆陽氏）
- 19:20- コメント（林勲男准教授：民博）
- 19:30- ディスカッション
- 20:40- 閉会
- 21:00- 懇親会（希望者のみJR茨木駅周辺）

アクセス

JICA大阪国際センター
茨木市西豊川町25-1 TEL：072-641-6904
JR茨木駅・大阪モノレール阪大病院前駅から徒歩から無料シャトルバスあり。詳細は www.jica.go.jp/osaka/ をご覧ください。

申込み

件名を「参加申込」とし、
①氏名、所属、Eメールアドレス ②懇親会参加の有無 を jicaminseminar@yahoo.co.jp（担当：上田・三田）までメールでお送りください。
4月21日（水）まで。参加費無料。定員50名（先着順）。



問い合わせ

勉強会事務局：大阪大学GLOCOL
TEL：06-6879-4442 担当：上田・三田
当日連絡先：JICA大阪
TEL：072-641-6904 担当：中谷・難波